

# いしがき



令和2年度 宇城市立小野部田小学校  
学校便り 第7号  
文責：校長 川端 保成  
ホームページ <http://es.higo.ed.jp/onoheta/>

## 「アスリートである前に黒人女性である」

～あなたはどの受け止めましたか？～  
学校便り第2号でもお伝えしましたが、まだまだ新型コロナウイルス感染に伴う日常での差別がなくならないことに心を痛めます。世界に目を向けると、人種差別に対して憤りを感じる人々が、さまざまな活動を通して声を上げています。  
先日、全米オープンで優勝した大坂なおみ選手は、大会を通じて名前入りの黒いマスクを着用して話題となりました。優勝後のインタビューでは、「あなたが受け取ったメッセージは何でしたか？」と、逆に質問を投げ返しています。声を大にして叫ぶことよりも、自分の行動が人々にどのような形で響くのか、ということを考えての行動だったようです。  
確かにひとつの物事に関して、人それぞれはありますが、人として絶対に忘れてはならないことや、本当に大切にしなければならないことは、昔も今も変わらないと思います。  
みなさんは、どう思われますか？



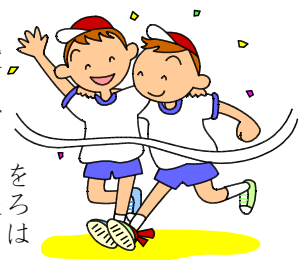
## やっとご挨拶が出来ました

～授業参観・学級懇談会の開催～  
去る9月25日に、やっと念願の授業参観と学級懇談会が開催できました。1年生以外の担任は、6ヶ月経ってようやく、保護者のみなさまにご挨拶することが出来たようです。私も各教室を回らせていただき、「初めまして、…よろしくお願ひします。」と、ちょっと変な感じ?のご挨拶となってしまいました。  
学校評価委員のみなさまにも、ようやく学校にいらしていただき、子どもたちの様子を見ていただくことが出来ました。参観後の感想には、「どの教室も雰囲気がよくて、居心地の良さを感じました。」や、「たくさん笑顔と元気な声にあふれた授業で、見ていてこちらも元気になりました。」などと、お褒めの言葉をたくさんいただきました。今後も、子どもたちと先生方の元気な姿を、行事等を通して育てていきたいと思ひます。



## 「新しい学校生活」のもと、運動会の練習開始!

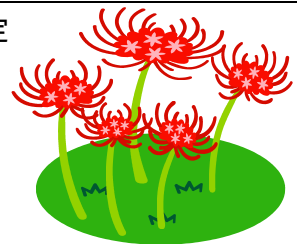
来る10月25日(日)に、令和2年度の運動会が開催されます。学校の体育的行事である運動会、子どもたちの心身ともに成長した姿を、保護者の皆様を始め、地域の方々にも見ていただく良い機会となるはずでしたが、一般からの新型コロナウイルス感染防止対策のため、**参観していただく人数に制限をさせていただくこととなりました。**子どもたちも楽しみにしていた運動会ですが、例年よりも大幅にプログラムを減らしての開催となりました。それでも6年生にとっては、小学校生活最後の運動会となりますので、悔いを残さないよう、そして、半日とはいえ昨年の運動会を超えられるよう、頑張ろうと張り切っているようです。残念ながら、地域の方々にご覧いただくことは出来ませんが、あたたかく見守っていただくようお願いいたします。



大相撲の秋場所で、宇土市出身の「正代関」が悲願の初賜杯を成し遂げました! 若干28歳の彼は、角界入りした直後から大きな期待を背負いながら、なかなか結果が残せず苦しんでいたようですが、今場所は破竹の勢いで白星を重ね、ついに県出身力士で初の歴史的偉業を達成しました。熊日新聞によると、小学1年生から相撲を始め、学童五輪相撲で優勝を果たしていたようです。  
小さい頃から始めた取組が、長年の努力の末ようやく花開くという、お手本のような出来事でした。本校の子どもたちも、日々の努力を継続して、ぜひ「第二の正代関」を目指してほしいものです。

### 10月の行事予定

- 9日 前期 終業式
- 12日 後期 始業式
- 18日 親子除草作業
- 22日 振替休業日
- 24日 運動会 準備
- 25日 運動会
- 26日 振替休業日



運動会の参観は同居の家族のみとなります。楽しみにされていた方も、ご理解願ひます。

※ 小野部田小学校のホームページに、「日々のつぶやき」として、学校生活のとある場面や、ちょっとしたエピソードなど、随時アップさせて頂いていますので、ぜひご覧ください。